

(様式3)

外国人児童生徒等教育アドバイザー派遣結果報告書

都道府県名	石川県	市町村名	白山市	大学名	—
派遣日	令和 2年 8月20日(木曜日) 午後2:00~4:20 ※派遣当日の日程を詳細に記入してください。 ※派遣当日の次第、研修実施要項・日程表等、日程の詳細が分かる資料を添付してください。				
実施方法	※いずれかに○をつけてください。 派遣 / <input type="checkbox"/> 遠隔				
派遣場所	白山市古城町2番地 白山市松任文化会館 401研修室				
アドバイザー氏名	上越教育大学大学院 学校教育研究科 准教授 原 瑞穂 氏				
相談者	石川県白山市国際交流室				
相談内容	<p>本市では、日本語支援が必要な外国人児童生徒等に対して、国際交流室と学校指導課及び国際交流協会が連携し、学校から要請があった際に「日本語サポーター」を派遣する制度を本年4月に創設したが、この取り組みはようやく緒についたところであり、指導に関するノウハウの構築迄には至っていない。</p> <p>そこで、当派遣事業によって外国人児童生徒等の教育に精通した講師を招聘し、日本語サポーターや学校関係者が、外国人児童を取り巻く状況や基礎的な指導方法等について学ぶ場とする。</p>				
派遣者からの指導助言内容	<ul style="list-style-type: none">・子どもたちが直面する困難について・日本語指導担当教師の役割について・日本語の取り出し授業について・発達段階によるコース設計や、教科+日本語の統合学習の目標の立て方・習得度の確認、評価について・初期指導の授業案と指導方法・保護者への対応について				
相談後の方針の変化、今後の取組方針等	<p>本市において昨年から外国人児童等への日本語支援に取り組むにあたり、先行している近隣自治体等の方から経験則に基づいた助言等をいただいていたが、今回、日本語学習支援等について体系的にご講演いただいたことで、本市の日本語サポーターや我々関係職員にとって、これまでと違う角度から勉強になった。</p> <p>また、当講演会には複数の市教育関係者が参加したことも成果のひとつであり、教育委員会と多文化共生推進の部署とで、これまで以上に連携しながら外国人児童生徒等への支援に取り組んでいく。</p>				

1枚にまとめる必要は、ありませんので、詳細に記載願います。なお、本報告書の内容は、文部科学省ホームページで公開いたします。